

WITH

vol.02

[卷頭インタビュー]

上場すること よりも地元での 評価を高めたい

木下英資 有澤建設(株) 代表取締役社長

[お客様紹介]

(株)オフィスステーションカジワラ

[お家探訪記]

ミルクリーク ノーブル

[技術開発一問一答]

コンクリート打ち放し

◎有澤向上委員会
◎美しい家色

WITH

vol.02

発行日 2010年12月1日
発行 有澤建設株式会社 広報部 福岡市博多区博多駅前4-4-12<http://www.arisawa.jp/>

arisawa



二十世紀の住宅の最高傑作であり、以降多くの建築家に影響を与えた建物。二十世紀初頭の伝統的西洋建築とは大きく異なる岐阜となつたのがこの「サヴォア邸」(Villa Savoye)だ。

設計したのは近代建築の三大巨匠の一人に数えられるル・コルヴィジエ。ピエール・サヴォア夫妻の別荘として、フランス市街地郊外に建てられた。

この建物の最大の特徴は、近代建築の五原則(ピロティー・屋上庭園・自由な平面・独立構造による水平窓・自由な立面)が非常に高い完成度で実現されている点であり、現在では頻繁に耳にする内容であるが、当時の建築様式においては、画期的なデザ

インとなっている。

また、現在では一般的であるが当時としては、新しい素材である鉄筋コンクリートが採用されている。

広い芝生の敷地中央に細い丸柱で支えられたピロティーを使うことで、住宅自体がまるで宙に浮いているかのような外観が印象的であり、外壁の白と芝生の緑がそれを一層際立たせている。内部は大きな水平連続窓から十分に光が注ぎこむ為、明るく透明感を覚え、また時間の経過と共に日光の色が室内に映り込むように設計されている。

竣工から約八十年経過した現在においても、尚新しさを感じさせる住宅として、建築史に残る名作である。

ル・コルヴィジエ

本名はシャルル＝エドゥアル・ジャンヌレ＝グリ。
主にフランスで活躍した建築家。ランク・ロイド・ライト、ミース・ファン・デル・ローエと共に近代建築の三大巨匠と呼ばれる。

Le Corbusier

アリサワ

美しい家色

vol.2

サヴォア邸
ル・コルヴィジエが手がけた近代住宅建築の傑作

Le Corbusier



上場すること よりも地元での 評価を高めたい

全てがデジタルじゃ
味気なくなるよね

— 鉄道会社と、地場ゼネコン。

煙違ひの転職に思えますが、何
か心境の変化でも?

木下 確かに、業種的には煙違
いですが、自分自身の中では同
じ目標に向かって進んでいるん
ですよ。

私の実父は有澤建設の前社
長であり、家にいる時も仕事の
ことをあれこれ語るタイプでし
た。父が語る都市計画や店舗開
発の話題を聞きながら育つたわ
けですから、少年期から「まち
づくり」の仕事には憧れを抱い
ていました。本格的に就職活
動を始めた時も、当初は「デベロ
ッパー系の企業を検討してたの

— 入社された当初は、やはり
色々な面で苦労されたのです。

木下ええ、今となっては笑い
話ですが、入社当初は社内の誰
もが、私を『値踏み』していました。
社長(当時)の息子として取
締役の肩書き付きで入社した
ので、当然、私より勤務歴が長
く、年齢も上の人たちが部下に
なるわけですからね。

しかも『社長室長』という、總
務なのか営業なのか判らない
役職を与えられたので、最初の
うちは「どうしよう、何をした
らいんだろう」という焦りが
ありました。ただ、この「何をし
たらいいのか判らない」という
期間があつたおかげで、会社が
どういうふうに回っているの
か、経営上の数字をどう読むの
かといった、経営に必要なセン
スが養われたと思っています。

— 若き「代表取締役」として、
今後の課題など。

木下 父が引退した後、現在の
有澤会長がトップとなつたわけ
ですが、やはり歴代の経営者
は、それぞれの良い部分を会社
に残してくれています。そこに、
どんなふうに私のオリジナリテ
ィを加えていくのか。地場中小

企業としての経営は、どうある
べきなのか。そんなことを真摯
に考えていただきたいと思います。

世間一般では「株式会社は上
場を目指すべし」「IT化・デジ
タル化を積極的に進め、業務体
制を最新鋭にすべし」という価
値観が主流になっていますよ
ね。しかし私は、上場するため
『外向きの数字』ばかり気にす
るより、地元のお客様や同業者
に『有澤建設は良い会社だね』
と思っていただきことの方が大
切だと思っています。デジタル
化は大切だけれど、アナログな
部分もバランス良く残していく
ないと、人間味が無くなると思
うんです。外見ばかりではなく、中身が
良い会社を目指し、今後の『舵
取り』を進めていきたいと考え
ています。

木下英資

Eisuke Kinoshita

巻頭インタビュー

JR西日本の幹部候補から一転。

平成13年、実父が社業を拡大してきた有澤建設に入社した木下英資氏。
突然の転職の裏側には、「まちづくりの仕事」への強い想いがあった。

木下 父親が引退した後、現在の
有澤建設は、北米スタイルの住まいを提案する輸入住宅
TOKYU HOME NETWORK

木下 木下英資(昇任)

山下正人(兼任)

小野泰彦(新任)

篠崎正司(新任)

木下 父親が引退した後、現在の
有澤建設は、北米スタイルの住まいを提案する輸入住宅
TOKYU HOME NETWORK

木下 木下英資(昇任)

山下正人(兼任)

小野泰彦(新任)

篠崎正司(新任)

木下 父親が引退した後、現在の
有澤建設は、北米スタイルの住まいを提案する輸入住宅
TOKYU HOME NETWORK

木下 木下英資(昇任)

山下正人(兼任)

小野泰彦(新任)

篠崎正司(新任)

木下 父親が引退した後、現在の
有澤建設は、北米スタイルの住まいを提案する輸入住宅
TOKYU HOME NETWORK

木下 木下英資(昇任)

山下正人(兼任)

小野泰彦(新任)

篠崎正司(新任)

※2010年11月1日より組織改編を行い、下記体制となりました。

有澤ホールディングス株式会社

グループ会社の統轄&推進

代表取締役社長 有澤 廣己

株式会社ミルクリーク福岡

北米スタイルの住まいをご提案する輸入住宅
TOKYU HOME NETWORK

代表取締役 山下 正人(兼任)

株式会社アメニックス有澤

新たな価値を創造するリノベーション事業

代表取締役 小野 泰彦(兼任)

有澤建設株式会社

豊富な経験と実績の総合建設業

代表取締役会長 有澤 廣己

代表取締役社長 木下 英資(昇任)

常務取締役 山下 正人(昇任)

取締役 小野 泰彦(新任)

取締役 篠崎 正司(新任)

木下 父親が引退した後、現在の
有澤建設は、北米スタイルの住まいを提案する輸入住宅
TOKYU HOME NETWORK

木下 木下英資(昇任)

山下正人(兼任)

小野泰彦(新任)

篠崎正司(新任)

木下 父親が引退した後、現在の
有澤建設は、北米スタイルの住まいを提案する輸入住宅
TOKYU HOME NETWORK

木下 木下英資(昇任)

山下正人(兼任)

小野泰彦(新任)

篠崎正司(新任)

木下 父親が引退した後、現在の
有澤建設は、北米スタイルの住まいを提案する輸入住宅
TOKYU HOME NETWORK

木下 木下英資(昇任)

山下正人(兼任)

小野泰彦(新任)

篠崎正司(新任)

木下 父親が引退した後、現在の
有澤建設は、北米スタイルの住まいを提案する輸入住宅
TOKYU HOME NETWORK

木下 木下英資(昇任)

山下正人(兼任)

小野泰彦(新任)

篠崎正司(新任)

「家業」から「企業」へ
商品を増やすだけでは
体質の転換はできない

——文具・事務用品販売からスタートし、現在はオフィス家具や教育施設設備品、内装工事まで、着実に業務を拡大しておられま

梶原 私の父が、この地で文具・事務用品店を創業して50年になりますが、地域における知名度ははもちろん、ひいきにして下さるお客様も全くいない、文字通り『ゼロ』からのスタートでした。その分、先代社長は、一件一件のお客様を本当に大事にしながらリスクは極力控え、地道に歩んできました。何と言つても、家族を養うという大きな責任があつたわけですからね。ただ、家族を養うための「家業」のままでは、事業の発展も将来性も無い。そこで、私が跡を継いでからは、取り組みを積極的に進め始めました。「家業」から「企業」への転換を目指したわけです。

——そこでつまづく二代目経営者も多いのですが、御社の事業展開が順調な理由は。

梶原 やはり、「お客様を大切にすること」「「お客様のニーズに応えること」、「自社の仕事に誇りと愛着を持つ」という営業姿勢を徹底した成果だと思います。この3つは、どんな商売にも共通する心構えですが、「どんなふうに大切にするか」「どんなふうにニーズに応えるのか」「どう愛着を持つのか」という具体的な内容まで踏み込んで考え実践するのは、簡単ではありません。

当社で心がけているのは、商品の販売を通じて問題解決・改善のための提案を行うこと。単に取扱い業務の幅を広げ、それを売り込むだけではなく、お客様のオフィスのこんな問題点が改善できるのではないかしらうか』という具体的な提案を行うわけです。

その結果、お客様から『OSKさんのアドバイスでこれを導入したら、業務効率がこれだけ上がったよ』といった言葉をいただけると、それが自信となり、誇りとなる。自ら考えて取り組み、成果が出れば、仕事のやり甲斐や愛着も必ず生まれると、ううことです。

人が育てば企業も育つ まず、社長自身が育たねば

(株)オフィスステーションカジワラ

単に「商品を売る」のではなく、
商品を通じてオフィスや教育の環境を
どう改善できるのか

「提案する」ことをモットーにしている
(株)オフィスステーションカジワラ(以下「OSK」)。
職場環境改善に向けた“発展型”的提案として、
人材教育事業も積極的に展開中だ。



OSK社長の梶原日出男氏（47歳）。経営者として、人間教育の指導者として、日々の変化と成長を目指し続けています。



有澤建設が手がけたOSK新社屋の、エントラント部分。シンプルで都会的なセンスが感じられるスペースに仕上げた。



オフィスの広さや形状に合わせ、自由に組み合わせられるオフィス家具。自由度と拡張性に優れた商品で、業務効率を向上する提案を実践中。



る。自主自立への道筋も同じことです。自分自身の力で人生を生き抜く力を付けるための「稽古」が、人と企業を成長させると考えていました。



時流を見据えた先進性を
自社ビルのデザインで表現

OSKが立地する筑紫野市は、福岡市と久留米市の中間にある自然豊かなベッドタウンとして、人口が着実に増えているエリア。西鉄「紫駅」が新設され、人の流れも活性化しつつある。同社ビル新築にあたって有難建築は、OSKの先進性や将来性を表現するため、都心部のインテリジェンスビルのような内・外装を提案。階段部の窓面積を大きく取ったことで、採光性が良くなり、「オープンな会社」という雰囲気が感じられるデザインに仕上げている。



所／福岡県筑紫野市紫2-2-10
☎／092-922-4270
✉／oskajiwara@r8.dion.ne.jp
□／<http://www.d1.dion.ne.jp/~osk/>



福岡県久留米市 徳永邸

大型の吹き抜け空間が家族の「気配」を伝える

屋内が広ければ広いほど、別々の部屋で過ごす家族の気配が感じにくくなるもの。どこにいても家族の息づかいが感じられる家にするため、徳永さん夫婦は1・2階空間を一体化した間取りを選びました。



大きな吹き抜けを介して、リビングと、2階にある息子さんの部屋やご夫婦の主寝室への入り口までの空間を連動させた徳永邸。リビングとキッチンも間仕切り無しで一体化しているので、奥様がキッチンにいる間も、屋内にいる家族の気配が伝わってくる。リビングだけではなく、玄関ホールやご夫婦の寝室（右写真上・下）も頭上を高くすることで、圧迫感を感じない屋内空間が実現している。



2階洗面。通学・通勤時間帯が重なっているご主人と息子さんが、洗面の「争奪戦」にならぬよう、1・2階それぞれに水回りを設けた。



息子さん二人の部屋入り口。階下のキッチンから、奥様が「ごはんよ～」と声をかけるだけで聞こえるくらい、空間の連続性が高い。



ご主人の転勤が多かつたため、お子さんがまだ小さかった頃は、転勤に伴って住まいを変えるライフスタイルにも、さほど不便さは感じなかつたという徳永さんご一家。しかし、お子さんが成長するにつれ、中学生・高校への入・進学、元々ご夫婦共に九州出身という事もあり…。

何度目かの転勤で、ご主人の出身地に近い久留米市内のマンションに住むようになったのを機に、この地で一戸建てマイホームを建てる決心をされました。「以前から、近場の住宅展示場に出かけて色々なタイプの間取りを見学していました」と、奥様。「全体的なデザインも大切ですが、ちょっとしたレイアウトの工夫で、生活の便利さがずいぶん変わるものだと痛感しました」。もともと研究熱心だった徳永さんご夫婦でしたが、「一戸建てを決心してからはさらに頻繁に」情報収集されたそうです。

そんな中で巡り会った、有澤建設が提案する「ミルクリーク」のモデルハウス。「リビングを中心据え、そこからキッチンや2階への空間が連続しているレイアウトがとても気に入りました」。ご夫婦が理想としていたのは、家族それぞれが自分のプライベートなスペースを大切にしつつ、家族の「気配」がきちんと感じられるような屋内。リビングからダイニング、キッチンまでの空間が一体化し、さらに大きな吹き抜けで、リビングと2階部屋の入り口までが連続しているモデルルームのレイアウトは、まさにご夫婦の理想型に近いものだったようです。

ただ、それまでに色々な間取り案を温めていただけに、着工までには何度も打ち合わせを繰り返し、お二人の好みにとことんこだわった仕様を練り上げました。

せつかく建てるのなら
とこどん好みに
こだわって

様々なモーデルルームの 「いいとこ取り」で キッチンをレイアウト



汚れ物を洗う時などに重宝している、洗濯スペースの予備洗いシンク（右）と、風呂場と完全に分離させた1階の洗面所。

キッチン+アイランド 家族のための調理を 楽しく、効率良く

あちこちの住宅展示場を見学し、参考にしたい間取り案を見たり、種類も持っていた徳永さんご夫婦。特に奥様が、有澤建設との打ち合わせに力を入れたのが、キッチンから洗濯スペースにかけての「家事ゾーン」でした。外の景色を眺めながら調理できるキッチンと、アイランド型キッチンとを組み合わせたレイアウトも、奥様からのリクエスト。「出来上がった料理をお皿に盛り付けながら、もう一つのお総菜の下準備も進めて、使いつわわったお鍋は早めに洗つて…という動き方をする時、アイランドがあると本当に便利なんですよ」と奥様。さらに、キッチンと洗濯機を置くスペースとを間続きにしたことで、家の効率が一気にアップ。洗濯スペースにちょっとした本棚を設えたことで、洗濯や料理の合間に趣味の雑誌に目を通すなどの楽しみもできたそうです。



「日本の家」の伝統を重視 「外観は洋風でも和室は必要

ニューアイラングランド様式をベースにした、徳永邸の外観デザイン。インテリアももちろん、北米の住宅では標準的な、最小限の間仕切りしか作らないオープントーストのレイアウトです。

徳永さんご夫婦も、この『大きなワールーム』のようなオープンレイアウトが気に入り、ミルクリークに白羽の矢を立てたのです

が、一箇所だけ「モデルルームのままでいたい」とダメ出しされた部分がありました。それは、右

写真の仮間と和室。「マンション暮らしの頃から、小さいながらも仮間だけは確保していました。どんなに洋風の家だったとしても、やつぱり日本人ですからね」「仮壇や神棚など伝統的なものはきちんと祀りたい」というのが夫婦間の共通の意見でした。

そこで、玄関ホール横スペース、1階洗面横スペースの両面を上手にアレンジし、二間続きの仮間と和室を設置。和室にはご主人のリクエストだった掘りごたつを

暮らしの頃から、小さいながらも仮間だけは確保していました。どんなに洋風の家だったとしても、やつぱり日本人ですからね」「仮壇や神棚など伝統的なものはきちんと祀りたい」というのが夫婦間の共通の意見でした。

一般に輸入住宅は、完全な注文住宅ほどの自由度が無く、規格外のリクエストは実現しにくい…と思われがちです。しかし有澤建設が提供するミルクリーク・シリーズは、建てる人の要望をとことん聞き、可能な限り施主のリクエストに応えるのがモットー。徳永さんご夫婦も、その点を高く評価してくださいました。



ニューアイラングランド様式をベースにしたデザインが、家の個性を際立たせている徳永邸。「庭いじりを楽しんだり、息子たちが、ちょっとした運動で汗を流せる程度の庭は欲しい」ということで、思い切って2区画分の分譲用地を購入した。広い敷地が確保できることで、ニューアイラングランド様式本来の「間仕切りのない開放的な大空間」と、「日本の家としての伝統的なスペース」と、無理なく屋内に両立することができている。

「どう見せるか」で選ぶ、コンクリート打ち放しの種類

コンクリート素地を、そのまま外壁の意匠とする「コンクリート打ち放し仕上げ」。『化粧』を施さない分、コンクリートの表面にどんな表情を付けるか、どんなふうに見せるのかによって、4種類の仕上げ法が発展しました。



① 平滑仕上げ

コンクリート打ち放し仕上げの大半を占めているのが、この「平滑仕上げ」。コンパネ（コンクリート型枠用合板）で組んだ型枠にコンクリートを流し込み、乾燥した後に型枠を外し、無色の塗料（撥水剤）を塗布して完成です。



② 木目仕上げ

美術館や博物館などのエントラントをはじめ、高い意匠性やデザイン性が求められる建物に採用される工法です。型枠面にヒノキやマツ、スギなどの板を設置し、その木目などのテクスチャーをコンクリートの表面に転写します。



③ 骨材現し仕上げ

①の「平滑仕上げ」にさらに手を加え、コンクリート表面に表情を付ける仕上げ法。コンクリート打設後、型枠を外したコンクリート表面を、専用工具を用いて部分的に削ります。熟練の職人が慎重に表面を仕上げていくため、多少時間がかかります。



④ 立体模様仕上げ

コンクリート素地に、迫力のある表情を持たせたい建物などに採用する仕上げ法です。表面に、石やタイル調の凹凸を持たせた特殊な型枠を用いて、スタンプで押したような模様をコンクリート表面に与えます。この工法で用いる型枠は、現場ではなく工場で事前に製作します。

教えて!!

技術開発一問一答

打設順序計画の善し悪しが仕上がりの美しさを左右する「コンクリート打ち放し」

Q 「コンクリート打ち放し仕上げ」の建物って、確かにお洒落だけど建築費が高くなるんじゃないの?



Q 表面仕上げを何も施してないってカンジだけど、通常の工法と比べて簡単で工期も短くなるの?



Q 基本的に、何か特別なメンテナンスとか追加工事とかが必要になったりするの?



コンクリート打ち放し補修は、無機質なシンプルさが好みで、商業ビルやマンション、個人住宅などに幅広く取り入れられています。直接コンクリートの表面が視覚に入るため、表面の精度を高めるなど仕上げの良さが求められます。施工業者の施工能力が、そのまま建物の顔となって表れる工法でもあるので、実際に自分の目で仕上がりを見るまでは、安心できません。打ち放しコンクリートの建物を建てていく上で、コンクリートを打設するまでの準備も大変ですが、打設した後のコンクリート傷や汚れがつかないように養生(保護)にも苦労します。



1級建築施工管理技士
日野 繩平

「コンクリート打ち放し仕上げ」で設計者の意匠が活きる!

鉄筋コンクリート造(RC造)の仕上げを大別すると、外壁に吹付塗装をしたりタイル等を貼る一般仕上げと、それら外壁表面の仕上げを行わず、コンクリート素地をそのまま外壁の意匠とする「コンクリート打ち放し仕上げ」の2種類があります。

タイル貼りや吹付塗装を行わない分、工賃も安く工期も短く済むように思われるが、コンクリート素地がそのままビルの“表情”となるため、コンクリートの打設が完了するまでの苦労は一般仕上げの何倍にもなりますし、仕上

がり状態が悪い個所があれば、やり直しのための費用が必要。外壁仕上げの工期は省略できるものの、入念なコンクリート打設順序計画を立てねばならない分、建物の形(躯体)が完成するまでは一般仕上げよりも時間がかかります。

つまり「コンクリート打ち放し仕上げ」は、建築費節約や工期短縮のためではなく、ビル外装や内装の一部をお洒落に、個性的に仕上げるために選択する、デザイン重視の工法なのです。

定期的なメンテナンスでいつまでも美しい風合い

コンクリートは、打設完了から4週間ほどで必要な状態まで硬化しますが、実はその後も、1年以上かけて乾燥し続けているのです。そのため、乾燥したことによる収縮でクラック(ひび割れ)が発生し、そこから雨水や湿気がコンクリート内部に侵入。鉄筋を腐食させ、耐久性を落とす原因となります。また、体感できない程度の地震でも、クラックが発生することが多々あります。

一般仕上げの壁の場合、クラックが発

生しても、構造体の表面に吹き付け塗装やタイルを貼っているため、雨水や湿気の侵入は幾つか防げます。しかし、コンクリート打ち放しの壁は、言わば「構造体がむき出しになっている」状態。そのため、耐久性の面では、どうしても通常仕上げの建物より劣ってしまうのです。

そうしたコンクリート打ち放し仕上げの弱点を補うために、有澤建設では数年に1度、仕上げの際に塗布した撥水剤

を再度塗布するメンテナンスをお勧めしています。一般的なコンクリート造の建物の場合、このメンテナンスは10年に1回程度。打ち放しコンクリート仕上げの建物の方が、より多くの回数のメンテナンスを必要とするため、確かにコストは割高になります。しかし、それを補つて余りあるほどの個性、意匠性が表現できるのが、コンクリート打ち放し仕上げの魅力なのです。

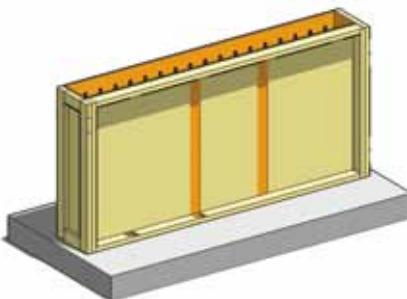


この建物の特徴として、内部、外部の仕上げの大半が、コンクリートの素地をそのまま、意匠とするものです。そのため、他の建物と比べてより注意する点は次のようなことです。まずは、施工図作成の段階で、型枠業者と入念な打ち合わせの上で、Pコン・パネルの割付図作成することから始まります。今回の場合、壁の両面が打ち放し部分が多く苦労しました。又、壁等にクラックが発生すると、そのままみえかがりとなり、漏水の原因ともなるため、誘発目地の設置位置も入念に検討しました。次に施工前に、コンクリート打設順序計画を作成し、打ち放し部分にコールドジョイント(打ち継ぎ)ができるような計画をします。施工段階では、コンクリート打設前の水洗いの徹底、打設中はジャンカ(豆板)ができるようにタタキを十分に実施しました。型枠解体中、解体後も傷をつけないように、注意・養生が必要です。コンクリート打ち放し仕上げの建物は、計画の善し悪しにより、建物の表情が変化するため、施工前の計画を入念に実施することが重要です。



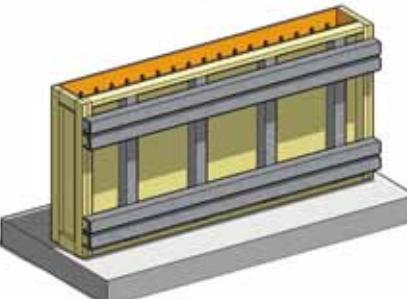
1級建築士
津原 弘樹 所長

- 工事概要
◎工期:〈着工〉平成21年5月
〈竣工〉平成22年3月
◎構造:鉄筋コンクリート造
◎階数:地上9階建
◎主要用途:自宅併存共同住宅自宅3戸
+共同住宅24戸(1LDK)
◎敷地面積:575.00m²
◎建築面積:221.28m²
◎延床面積:1519.53m²



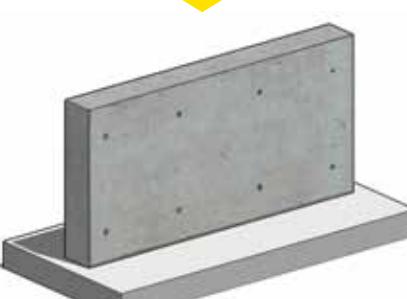
STEP 3 型枠返し

型枠の片面が建て終わってから「セパレータ」(両ねじのシャフト)を取り付けて反対面の型枠を建て込みます。このセパレーターの位置が意匠的に非常に重要なため、各面ごとにミリ単位で配置。最終的には、コンクリート打ち放しの表面によく見られる丸い窪み部分になります。



STEP 4 型枠固め

型枠の建て込みが完了すると、鋼管と金物を使用し、セパレータと固定していきます。こうすることで、コンクリートを流し込んだ際、圧力や自重で型枠が壊れたりズレたりしないようにするわけです。この際、きつく固めすぎたり、逆に緩すぎたりすると仕上がり面が平滑にならないため、型枠大工が微妙な調整を行います。

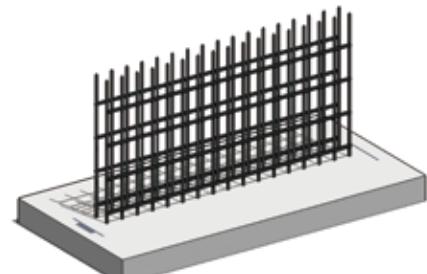


STEP 5 コンクリート打設・型枠解体

コンクリートを打設し、所定の強度・日数が確認できたら、いよいよ型枠を外していくります。この作業も、表面に傷が入らないように慎重に行います。最後に、セパレーター先端のPコンを取り付けていた穴にセメントを詰め、表面の耐水性・耐久性のあけるための撥水材を塗布し、完成です。最後の最後まで、慎重に行なうことが最大のポイントです。

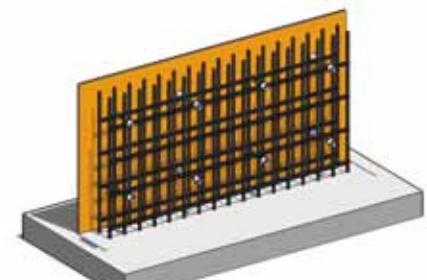
コンクリート打ち放しの作業工程

施工図作成の段階から、型枠業者と入念な打ち合わせを行ってスタートするコンクリート打ち放し工法。まさに、計画の善し悪しが仕上がりの善し悪しとなってダイレクトに表れる、『監督泣かせ』の作業なのです。



STEP 1 壁配筋

コンクリートは、圧縮する力には強いが引張りや曲げる力には弱いという特性があります。そのため、「引張り・曲げ」方向の強度を増し、コンクリートの強度を補強するため、鉄筋を組み立てます。この際、コンクリートを均一に流し込み、仕上げ面が荒れたり隙間が出来たりしないように、規則正しくきれいに配筋するよう注意します。



STEP 2 型枠建込み

鉄筋の周囲に、コンパネで組んだ型枠を建てていきます。コンクリート打ち放し仕上げの場合、型枠を外す際、きれいに剥がれるように、アクリルやウレタン塗装を施した合板を使用します。通常、型枠は壊れるまで何度も繰り返し使用するのですが、コンクリート打ち放しの場合は表面を滑らかに仕上げるために、多くても3回まで新しいものと交換します。

斬新かつ柔軟な意見で より良いサービスを実現。



予期せぬ事故の原因を「8人の目」で徹底検証



福岡市男女共同参画推進センター(アミカス)で開催された、「平成22年度安全衛生技術大会」の様子。工務部社員約20名のほか、協力会社役員なども招き、安全パトロールでの採点結果が優秀だった現場を表彰しました。



過去のクレーム事例の原因の究明と対策について検討している様子。

「ベテランばかりではなく新人も一緒にパトロールすることも、慣れているからこそ見落としやすいミスに気づくこともあります」と、堀江委員長。委員会メンバー2人、委員会以外の社員2人、協力会社社員1人という一見すると雑多な取り合いで、慣れているからこそ見落としやすいミスに気づくこともあります。

コンクリート表面のクラック（ひび割れ、微少な雨漏りなど）きちんと施工したはずなのに予期せず発生する事故をゼロにするため、今年からは原因究明に向けた解析作業にも着手したそうです。「事故が発生しやすい箇所、施工条件などのデータをきちんと分析していくば、必ず原因究明につながると考えています」（堀江委員長）。

その一方で、今年の夏は熱中症予防をテーマに掲げ、適切な水分補給を呼びかけるなど、人的被害を防ぐ安全活動も実施。今後も、斬新かつ柔軟な意見を大いに交わしながら、施工現場の安全性と技術力の向上を目指す構えです。



営業部、工務部、総務・経理部といった業務上の部門とは別に、「経営改善」「サービス向上」などの専門委員会を設置している有澤建設。より良いサービスの提供を実現するには、縦方向の部署割りだけではなく「横方向の組織」も必要…という、同社ならではの着想によるものです。現在、四つの委員会が活動している中の、今回は『安全技術力向上委員会』の活動を紹介しましょう。

安全技術力向上委員会



所属部門や年齢、役職とは無関係に、2年毎に選出される専門委員会メンバー。「安全技術力向上委員会」も、委員長の堀江氏を筆頭に、社内各部署から選出された8人のメンバーで構成されています。

主な活動内容は、施工中の各現場の安全パトロールと、年に一度開催する「安全大会」の企画・運営。このうち「安全パトロール」は、通常の注意では発見できないような、施行時の瑕疵（かし）を撲滅する目的も兼ねています。